



AEC通信 「あやせエコクラブ」第13号

第7回活動記録

第13号 2017. 4. 6

「第7回エコクラブの活動」3月26日(日) 9:00~13:00

★ 今年のAECを振り返る ★

スケジュール

- ① 9:00 ~ 9:10 (10) 集合・会場準備
- ② 9:10 ~ 9:20 (10) 東日本大震災パネル展
- ③ 9:20 ~ 9:30 (10) 手遊び (LOVE)
- ④ 9:30 ~ 11:30 (120) 振り返り作業

「AEC活動で感じたこと、学んだこと、楽しかったこと」

「私たちができる 環境<かんきょう>に役立つこと」

- ⑤ 11:40 ~ 11:50 (10) 記念撮影
- ⑥ 11:50 ~ 12:45 (15) みんなでいっしょにお弁当
- ⑦ 12:45 ~ 13:00 (15) 清掃・解散



東日本大震災パネル展

栗原サポーターが、福島県南相馬市の災害<さいがい>ボランティア活動中に、撮影した写真をパネルに作成しました。

ニュースなどで、福島県、宮城県、岩手県など東日本大震災で、被害<ひがい>があった事は、知っているでしょうが、自然の力の凄<すご>さをうなずきながら聞いていました。

楽しいゲームを考えてくれた、川口サポーター。

今回も、手遊びで、楽しませてくれました。

サポーターには、脳トレの様で、難しいです。

メンバーの皆は、「LOVE」と、音楽に合わせて、上手に出来る様に成りました。



手遊び【LOVE】



振り返り作業は、まず、個別に感じたこと・学んだこと・楽しかったことを一人づつ考えて、発表しました。

メンバーが感じたこと (欠席者のアンケートも含みます)

【楽しかったこと】

・デイキャンプ

自然<しぜん>にふれたり焼きそばを作ったことが楽しかった。

目久尻川<めくじりがわ>の散歩<さんぽ>やまとめの時間が楽しかった。

・神奈川県環境科学センター

残響室<ざんきょうしつ>は物がないと響<ひび>いた。

残響室では手をたたくとめちやくちや響いた。

無響室<むきょうしつ>に入ってグラスウールで部屋を囲<かこ>んでいるから音が響かないということが分かった。

珍<めづら>しい川の生き物を見たこと。



・農業体験

さといも、サツマイモ掘りでの野菜クイズが楽しかった。

・あやせ環境展

カードゲームなどが楽しかった。

水素<すいそ>で走る車のことをたくさん知ることができた。

自転車<たぐさんこい>で発電<はつでん>したりする体験<たいけん>が楽しかった。

・その他

メンバーのみんなとなかよくなったこと。

みんなで色々な写真を撮ったこと。

色々勉強したことが楽しかった。

【こまったことや いやだったこと】

班長だけが発表するのがいやだった。

探検<たんけん>の時、休憩<きゅうけい>時間が少なかったのもう一回位、水分補給<ほきゅう>の時間が欲しかった。

【来年はこんなことしたい・・・】

- ・模造紙<もぞうし>だけでなく、個人<こじん>でまとめたい。
- ・キャンプで一泊したい。
- ・旅行に行きたい。
- ・アスレチックの自然で遊ぶ公園に行きたい(エコ 自然にやさしく)。
- ・牧場で動物とふれあいたい。
- ・ペットボトルなどで工作したい。
- ・果物<くだもの>を収穫<しゅうかく>したい。
- ・バスに乗ったときみんなのできるゲームがしたい。
- ・本格的<ほんかくてき>でないちご狩<かぎ>がりがりたい。
- ・犬やねこにもさわりたい。

い。



- ・もっと色々な生き物を植えたい。
- ・夏はプールに入りたい。
- ・自分で収穫した野菜で料理<りょうり>をしてみたい。

みんなの意見を集めて、今年度の活動作品を作りました。

模造紙<もぞうし>に、みんなの意見を基<もと>にして、今年度の活動内容を解<わか>りやすく、内容や感想をまとめました。

出来あがった作品は、あやせ環境展で、展示物<てんじぶつ>として使用します。



AECあやせエコクラブ最終活動を J:com が、取材してくれました

サポーターより活動の感想

栗原代表 サポーター

- ・1年間、自己なく無事に完了したことが何より安堵しました。
- ・最終活動の参加者が少なく残念でしたが、日程は変更せず実施しなければいけないと痛感しました。
- ・また、連絡体制の工夫が必要と思います。
- ・年齢の違いがあるので、多くの子供たちの満足度が得られる様に工夫が必要だと思います。
- ・次年度は、目久尻川の「鮎の稚魚放流」の実現に向け、鮎の基礎知識の取得、清掃活動、花の植栽など関連性を持つ活動を目指して実行したいと考えています。

北村 サポーター

- ・年間通して7回の行事をしっかりと出来た事。
また、最終回を除いて高い出席率で子供達も楽しみながら活動できたと思います。
- ・28年度の新しい企画、デイキャンプはネイチャーゲームや、食事づくりで子供達の評判上々、次年度も実現したい行事です。
- ・反省点ですが、行事数は6回を限度にムリの無い活動で継続できればと思っています。

宮川 サポーター

- ・2期生のメンバーは全員、積極的に仲良くサポートをしなくてもメンバー同士で相談し実行する姿が、多く感じました。
- ・デイキャンプと環境センターが楽しかったと言う感想が多い様でした。中には「エコから外れて楽しんでるだけじゃん」と、言うメンバーもいる様です。しかし、そういう意見を考えられる事が、エコ意識の始まりだと思います。
- ・環境を考える機会や方向性を中学生 OG も加えて、新しい活動内容を加えるのも、今後の課題となるでしょう。

関口 サポーター

- ・今年からサポーターとして参加させていただき、とても楽しく活動させていただきました。クラブメンバーの小学生達も「もう、つまらないから・・・や～めた」という人が一人もいなく、最後までやり遂げたのは素晴らしいと思います。
- ・これからも自分のため、自然のため、地球のために、環境やエコの事を考えて行動できる大人になってもらえればと思います。

綾瀬市事務局より活動の感想

担当の長江さん

- ・さまざまな地域、学校から多くのメンバーが集まって活動し、環境についてみなさんで考えてくれたことをうれしく思います。
- ・11月のあやせ環境展で実施した、地球環境カードゲームで、地球環境に関するみなさんの発言を聞いて、たくさんのお話を学び、知識を深めているなど思いました。
- ・みなさんがこの一年で経験したことを、周りのお友達やおうちのにも教えてあげてください。そしてこれからも、

保護者の皆様へ

一年間の活動に、学校休業日にもかかわらず送迎等、ご理解とご協力有難う御座いました。

AECあやせエコクラブの今年度の活動記念に作成しました、シンボルマーク記念缶バッジ(第1期AECあやせエコクラブシンボルマークをベースに、農業体験や自然観察をイメージして緑のリングタイプに作成)を一部のメンバーに配布致しました。

まだ、受け取っていないメンバーの皆様は、綾瀬市役所5F 環境保全課 長江あてに、受け取りに来て下さい。



♡ また！ 会えるといいね ♡

お問い合わせはこちら…

あやせ環境ネットワーク 環境情報プロジェクトチーム

栗原(代表) : 090-1091-0005

北村 : 090-3086-2365

宮川 : 090-3594-1965

■こどもエコクラブ綾瀬市事務局 綾瀬市環境保全課



Ayase Environment Network
あやせ環境ネットワーク

作成くさくさい者 : 宮川